

77 衣服構成の機能的考察 ——原型について——

京都女子大 土井サチヨ

勝谷 弥生

浜崎 月江

1. 衣服構成において最も要求されるものは機能性と美である。立体構成をもつ衣服、即ち洋服裁縫においては、その造型の基本となるものは原型である。この原型はまた身体の動きに有機的に順応する機能を持つことが要求され、併せてその製作にあたっての合理性、および能率化が要求されると思う。こうした原型の作図法を見出すを目的とするものである。

さきに第10回家政学会で袖付について発表したもので、今回は身頃原型の考察を行った。

2. 被験者には瘦型、標準型、肥型と思われる3名を選び出し、原型作図に必要な部位の測定をなし、更に体表の有機的変化を方眼区画線をもって測定し、これを基に現在用いられている原型製図法を参考にして一つの原型を作図した。

3. 外観上身体に添い動作に対しても無理がないと思

われ仮縫がなくとも製作し得ると考えられる原型が作図出来た。これと現在使用されている原型とを比較検討したので、ここに報告する。